

-----2月8日-----

2016年

※ 今週のアウトルック (2/8~2/12)

先週は、一転し円高が大きく進みました。

週末には日銀のマイナス金利発表以前の水準まで戻ってきています。

ただ、金曜日の米国雇用統計の発表を受けて、3月の利上げ期待感が少しだけ高まり、リスク回避的な円高が一時的にせよ、なんとか収まった状況です。

今週はまず、円高ドル売りの流れが米国雇用統計の発表をきっかけに収まるかどうか、注目されますが、サポートラインをクリアするかどうかにより大きく左右される部分もあるため、週初めの海外市場の動きに注目したいところです。

先週ドル円は日銀のマイナス金利発表後、円売りを買い戻す勢いが活発化し、週末には発表前の水準まで戻ってきています。

金曜日には米国雇用統計の発表を受けて、幾分3月追加利上げの期待感が高まり、116円付近のサポートライン付近でなんとか踏みとどまっている様子です。

今週は米国の利上げ期待からのドル買いが継続できるかにまず注目が集まりそうですが、景気減速感からの、株安、原油安などに歯止めがかかるかどうかにより左右される部分も大きいように思います。

ドル円の予想レンジは114円から120円です。

先週ユーロ円は、130円付近まで円安が進んだものの、なんとか踏みとどまっている状況です。今週は、ユーロドルのドル買いがどの程度進むかにも左右されそうですが、130円を割ってしまった場合、円高トレンドに逆戻りする可能性が高そうです。

ユーロ円の予想レンジは127円から132円です。

先週ポンド円は、170円を割り込んで円高トレンド入りした可能性が高くなっています。今週は165円割れを目指す展開となる可能性が高まりそうです。

ポンド円の予想レンジは164円から173円です。

今週は、日銀のマイナス金利、米国の追加利上げ期待の円安要因と、景気減速感からの株安、原油安などの円高要因のどちらに軍配が上がるのか、ある程度見極めがつけられる週となるかもしれません。

**\*免責事項\***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。